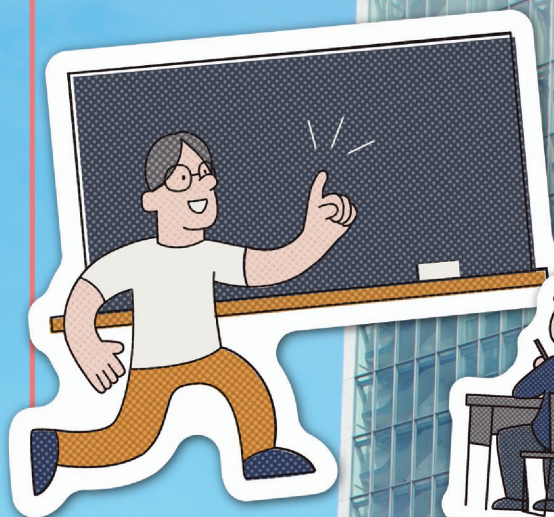


代ゼミの 教員研修

2026
春期



対 代々木ゼミナール本部校 代ゼミタワー

面

3/28_土

数 論 化 日

3/29_日

英 数 古 公

モ
バ
サ
テ

お手元の端末での映像受講

4/6_月~6/30_火

配信

受講料

17,000円 (税込)

SAPIX YOZEMI GROUP

代ゼミ講師が「授業法」を解説！

明日からの授業が変わる！

生徒のやる気と能力を引き出す手法をお伝える教員対象の研修プログラムです。

代ゼミ講師の講義を体感できる貴重な機会をご活用ください。

受講スタイルは対面受講orモバサテ受講からお選びいただけます。

実施日・科目

3/28_土

11:00~17:00

数学(ハイ)

小論文

化学

日本史

講師&講座内容紹介は P.04~05

3/29_日

11:00~17:00

英語

数学(基礎)

古文

公民

講師&講座内容紹介は P.06~07

受講料

1 講座(90分×3コマ) 1 名様

17,000円(税込)

時間割(対面受講)

1 限 (11:00~12:30)	モデル授業などによる テーマ別指導法研究① (90分)	モデル授業などによる テーマ別指導法研究①~③ 1つの授業を組み立てる際に、導入からまとめまでのような指導があるのかについて、さまざまな教材を主題に、代ゼミ講師が実際の授業ながらのモデル授業と解説によりお見せします。
昼 休 憩 (60分)		
2 限 (13:30~15:00)	モデル授業などによる テーマ別指導法研究② (90分)	質疑応答 受講者の方より事前にお寄せいただいた質問に、代ゼミ講師が可能な限りの知見を動員して回答します。
休 憩 (30分)		
3 限 (15:30~17:00)	モデル授業などによる テーマ別指導法研究③ + 質疑応答 (90分)	

※ 2026年度より、講師への事前質問はWEBでのみ回答を受け付けいたします。
メールでのお知らせまたは受講セット同封の書類をご覧のうえご回答ください。

受講方法

01・02いずれかをお選びください。

※ 授業内容・教材は、対面受講・モバサテ受講ともに同一です。

お申し込み後の受講方法変更については、代ゼミ教育総研までご連絡ください。

01 対面受講

科目ごとの実施日(P.02参照)に本部校へお越しいただき、ご受講いただきます。代ゼミ講師の授業を対面で受けてみたい方におすすめです。

※ ご参加の方は再受講制度として、同科目を割引価格にてモバサテ受講することができます(詳細・申込方法は実施日当日にご案内いたします)。



対面受講の様子

会場

代々木ゼミナール本部校
代ゼミタワー(東京)
東京都渋谷区代々木2-25-7

- JR新宿駅 新南改札 徒歩5分
- JR/都営地下鉄大江戸線 代々木駅北口 徒歩5分
- 都営地下鉄/京王新線 新宿駅A1口 徒歩2分
- 小田急線 南新宿駅 徒歩3分 など

※ 詳しいアクセス方法は、受講セット同封の「対面受講のご案内」または右記 二次元コードよりご確認ください。



対面受講について

申込締切 3/27(金) 正午

02 モバサテ受講

配信期間:4/6(月)~6/30(火)

インターネットに接続したお手元の端末でご受講いただけます。

対面ながらの臨場感を感じつつ、メモしやすいように動画を一時停止したり、倍速で視聴したりすることが可能です。



モバサテ受講イメージ

配信期間・受講回数に限りがございますので、お申し込みの前にご確認ください。



映像受講(モバサテ)について

受講回数:各コマ(回次)、3カウントまで※

※受講回数のカウント方法 同日内に何度再生しても1カウントとなります。



- 講座をお申し込みいただいたご本人様のみ使用できるログイン情報を、受講セットに同封いたします。
- 録画・撮影は禁止です。動画・教材(テキスト)のダウンロードもできません。
- 1コマ(1回次)ずつご視聴いただけます。受講回数の上限に達した際は受講できません。

申込締切 5/1(金) 正午

指導時期	初期	基礎養成	実力錬成	受験直前
	高校入学直後 目的意識の醸成やモチベーションの向上を課題とする時期に行われるべき指導。	高1～高2 中だるみの時期、何に重点を置き、どのように実践するかをテーマとした指導。	高3前半 高校3年生の前半期を想定した指導。	高3後半 高校3年生の後半期を想定した指導。
到達目標	基礎	共テ7割	中堅大学	難関大学
	必須基礎事項の整理から入試頻出問題の対処ができるまでの学力をつけさせる。	基礎学力の定着を確認しつつ、大学入学共通テストでの得点率7割を目標とする。	中堅国公立大(偏差値50以上の大学)に合格する力をつけさせる。	難関国公立大(偏差値60以上の大学)に合格する力をつけさせる。記述答案への対応。

講座コード 3/28対面 **A211** モバサテ **M211**

数学(ハイ)

鳩場 通弘 講師
Hatoba Michihiro



PROFILE
“超体育会系”数学講師。代ゼミ講師になって15年。基礎から最上位層まで幅広く担当。中上位層の指導が得意で、最近は偏差値40台の生徒を50以上に伸ばすことを研究中。オリジナル単科講座「良問で学ぶ数学の定石」と単元マスターRoteを担当しています。

指導時期	初期	基礎養成	実力錬成	受験直前
到達目標	基礎	共テ7割	中堅大学	難関大学

講座コード 3/28対面 **A253** モバサテ **M253**

小論文

藤井 健志 講師
Fujii Takeshi



PROFILE
代々木ゼミナール国語科講師。現代文、小論文に加え総合型選抜対応講座「藤井健志の読む、書く、まとめる特別選抜攻略!」を担当する。また高校生、教員、保護者対象の出張講演も担当している。東京都国分寺市教育委員会委員。医療ガバナンス研究所研究員。

指導時期	初期	基礎養成	実力錬成	受験直前
到達目標	基礎	共テ7割	中堅大学	難関大学

効率よく学力を伸ばす”技術”とは。

講座の主眼
限られた時間でどう効率よく学力を伸ばすかをテーマに、「本当に理解できているか」が見える問題や、つまずきやすい問題を紹介します。また、「定期テストはできるが入試問題が解けない」という課題についても、具体的な問題を用いて解説します。さらに模擬授業を通して、授業の組み立て方についてお話しします。

1 限 まず、私が指導で大切にしていることをご紹介します。続いて、生徒が「本当に理解できているか」を見極められる問題や、つまずきやすい問題を取り上げ、そのポイントや、どんな生徒に効果的かをお話しします。

2 限 1限の続きと、「定期テストはできるのに模試や過去問が解けない」という課題について、具体的な問題を提示し、私なりの見解をお話しします。また、先生方のご意見も伺い、参加者全員で共有できる場にしたいと考えています。

3 限 模擬授業を行い、普段の授業で意識している点や板書の工夫をお見せします。あわせて、これまでの経験から得た「上手い授業」についてもお話しします。最後に、事前にいただいたご質問にも時間の許す限りお答えします。

総合型選抜入試指導の実際

講座の主眼
総合型選抜入試準備に必要なもののうち、「読む」「書く」に関わる部分をどう指導するかについて実例を交えつつ共に考える講座です。「読む」は、与えられた課題文を読む。ことにとどまらず、設問文(出題者、大学側)の意図を読むことを、「書く」は、大学側の意図に沿ったかたちと内容で記述、論述することを意味します。

1 限 ガイダンス。現代日本語の特徴を知り、大学教員とのやり取りに堪えうる語彙を身につける重要性、その時必要になる現代文的能力と相手に応答する能力について考えます。

2 限 1限から一歩進めるかたちで具体的な問題、答案例を用いて小論文指導のポイントについてお話しします。語彙、背景知識、段落構成等、受験生たちに意識させるべきポイントを学び方、実践の仕方両面から考えます。

3 限 2限の続き、及び大学側に提出する自己推薦書、志望理由書等についてのアドバイスについても実例を交えながら考えます。対面で受講して下さっている方々との質疑応答タイムも取りたいと考えています。

2025年 受験生向け講座

数学 鳩場 通弘 講師



過去の講座の様子

2023年 夏期教員研修

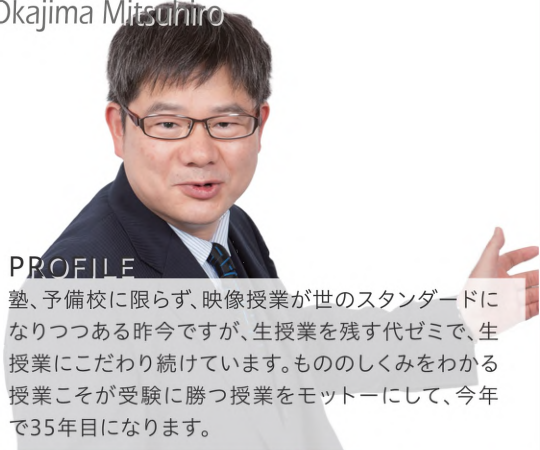
化学 岡島 光洋 講師



講座コード 3/28対面 **A125** モバサテ **M125**

化学

岡島 光洋 講師
Okajima Mitsunori



PROFILE
塾、予備校に限らず、映像授業が世のスタンダードになりつつある昨今ですが、生授業を残す代ゼミで、生授業にこだわり続けています。もののしくみをわかる授業こそが受験に勝つ授業をモットーにして、今年で35年目になります。

指導時期	初期	基礎養成	実力錬成	受験直前
到達目標	基礎	共テ7割	中堅大学	難関大学

講座コード 3/28対面 **A149** モバサテ **M149**

日本史

井上 烈巳 講師
Inoue Retsumi



PROFILE
予備校講師と並行して高校現場で教壇に立つこと二十数年。入試の変化も学習指導要領の変化も、皆さんとともに全て現場で対応してきました。変わっていくものと変わらないもの、日日は学習の気持ちで日本史授業を追求しています。

指導時期	初期	基礎養成	実力錬成	受験直前
到達目標	基礎	共テ7割	中堅大学	難関大学

高校進学クラスにおける、受験対策とグループワークの両立

講座の主眼
本講座では、受験指導法を扱います。まず、いかに高度な受験指導をグループワークに落とし込むかを考察してみます。次に、生徒からの難関大入試レベルの質問対応に備えて、教師側が持っておくべき背景知識、教授法の「引き出し」を確認してみます。先生方にとって、私のご提示するものが、たたき台の1つとなれば幸甚です。

1 限 1限目は、気体の分圧と蒸気圧、溶液の蒸気圧降下と分留、水蒸気蒸留を扱います。気体の計算ではグループワークによる指導法を、溶液の理論では、受験指導に際し我々が持っておくべき知識と教授法の「引き出し」を確認します。

2 限 2限目は、奥の深い分野である電離平衡を扱います。常法の他に、俯瞰的な考え方、多塩基酸、弱酸と弱塩基の塩、大学レベルの解法、モル分率とpHの関係、溶解度積について、我々が持つべき「引き出し」を確認します。

3 限 3限目は、生体高分子と合成高分子を扱います。糖類の縮合位置の分析、ペプチドのアミノ酸配列、合成高分子など、受験対策をグループワークで指導する方法について考えるとともに、「引き出しの確認」も行います。

高校日本史課程全体の方向性を意識した通史授業づくり

講座の主眼
学校現場では、様々な制限の中で授業時間を確保し、同時に大学入試対策を行っているケースも多いと存じます。定期試験の範囲に追われたり、大学入試直前に慌てて対策を行ったり、それだけで終わらないようにしつつも、指導要領のお題目通りではない、歴史教育の本質と入試対策の両立を意識した授業を再考したいと思います。

1 限 文化史の論述入試問題を意識した日本史授業について。文化史は、事項を優先すると生徒の苦手意識を助長して逆効果になりかねません。通史授業の中における文化史の意義・重要性を伝える方法を模索します。

2 限 歴史総合の入試問題を意識した日本史授業について。初年度の入試問題を参考にしつつ、受験生に歴史総合を思い出させながら日本史を学ばせる授業を、世界史に任せるのではなく日本史からのアプローチで考察します。

3 限 時代区分を意識した日本史授業について。学校現場で行われることも多い近現代史先取り学習について、入試問題や歴史総合との兼ね合いも踏まえながら、功罪を確認したいと思います。

3/29日

指導時期	初期	基礎養成	実力錬成	受験直前
	高校入学直後 目的意識の醸成やモチベーションの向上を課題とする時期に行われるべき指導。	高1～高2 中だるみの時期、何に重点を置き、どのように実践するかをテーマとした指導。	高3前半 高校3年生の前半期を想定した指導。	高3後半 高校3年生の後半期を想定した指導。
到達目標	基礎	共テ7割	中堅大学	難関大学
	必須基礎事項の整理から入試頻出問題の対処ができるまでの学力をつけさせる。	基礎学力の定着を確認しつつ、大学入学共通テストでの得点率7割を目標とする。	中堅国公立大(偏差値50以上の大学)に合格する力をつけさせる。	難関国公立大(偏差値60以上の大学)に合格する力をつけさせる。記述答案への対応。

講座コード 3/29対面 **A206** モバサテ **M206**

英語

高橋 伸行 講師
Takahashi Nobuyuki



PROFILE
大学院博士後期課程単位取得後に代ゼミ講師となり、かれこれ30年になります。その間に入試英語は様々な変化を経て現在に至ります。言語としての英語の習得だけで、現在の入試問題に対応出来るのか否か。皆さんと考える機会を持てればと思います。

指導時期	初期	基礎養成	実力錬成	受験直前
到達目標	基礎	共テ7割	中堅大学	難関大学

講座コード 3/29対面 **A247** モバサテ **M247**

数学(基礎)

小島 祐太 講師
Kojima Yuta



PROFILE
慶應義塾大学理工学部を卒業後、代ゼミ講師として教壇に立ち15年目の年を迎えました。教授法の研究をライフワークとする日々を送っておりますが、休日は釣り・料理・愛犬を溺愛などして過ごしております。

指導時期	初期	基礎養成	実力錬成	受験直前
到達目標	基礎	共テ7割	中堅大学	難関大学

「受験生」の「誕生」 〈インプットからアウトプットへ〉

講座の主眼
極論ですが、全ての文で品詞分解をしつつSVOCを考え、機能によって種類を変えた括弧を付け、一文一文を丁寧に読むという、全訳的な読解で突破可能な入試は、ほぼ絶滅してしまったと思われます。分量の増加に対応するにはどうすれば良いのか。短時間で設問を処理するにはどうすれば良いのか。解決策はあるはずです。

1 限 受験生の「誕生」、そして「受験生」として入試問題に取り組むとはどういうことなのか。本番を見据えたスケジュールと共に説明致します。また、共通テストリーディングの問題を用いて、「受験生」としての解き方を提案致します。

2 限 国公立及び私立の長文読解を取り上げます。和訳、説明、内容一致、それぞれの設問をスピーディーかつ正確に解く方法及び、そのための下準備についてお話しさせて頂きます。キーワードは、出題意図の理解と模範解答の推測です。

3 限 国公立及び私立の英作文から、和文英訳及び意見論述系の英作文を取り上げます。スピーディーかつ正確に解く方法及び、そのための下準備についてお話しさせて頂きます。キーワードは、暗記と模範解答の推測です。

現役合格から逆算した 学年別受験指導法【確率編】

講座の主眼
教科書の学習をひと通り終えた学生に対して「非受験学年のうちから難関大や模試の過去問を与えて、この上なく分かりやすい解説授業を行う」という指導法は、一見とても効果的に思えますが、意外な落とし穴も実は多いものです。「思うように生徒の力が伸びない」とお悩みの先生方へ、教材作成・指導法のコツをご提案致します。

1 限 高校1・2年生の指導について、放課後講習や季節講習における受験指導を想定し、「どこまで教えるか」、「3年生への伏線の張り方」等をお話し致します。学習効果の高い入試問題とその選定理由も数多く紹介します。

2 限 高校3年生の指導について、1・2年生時の伏線を回収し到達目標レベルに引き上げる過程を、私が実際に講義で使用している教材例を交えながらお話し致します。今回は中堅国公立大、GMARCHレベルを到達目標とします。

3 限 事前に先生方からお送りいただいたご質問にお答えしながら、確率分野の指導法について私なりの考えをお伝えできればと存じます。時間に余裕がありましたら、近年の入試問題についても触れたいと思います。

2022年 夏期教員研修
古文 望月 光 講師
こと



過去の講座の様子

講座コード 3/29対面 **A167** モバサテ **M167**

古文

望月 光 講師
Mochizuki Ko



PROFILE
初めまして。望月光と申します。このセミナーは何度つとめましてもときどきわくわく。私の授業でお役に立てるのかという不安はあるものの、先生方との心躍るような出会いをいつも楽しみにしています。当日は私自身も勉強させていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

指導時期	初期	基礎養成	実力錬成	受験直前
到達目標	基礎	共テ7割	中堅大学	難関大学

講座コード 3/29対面 **A278** モバサテ **M278**

公民

畠山 創 講師
Hatakeyama So



PROFILE
代ゼミ公民科講師。ICTについては2002年度から授業で導入し、その先駆けでもある。単著で32万部を突破している『爽快講義』の著者。文部科学省(GIGA StuDx推進チーム)、日本銀行(金融広報委員会)、全国公民科・社会科研究会、医師会などでの講演など多岐に活動。現在、文部科学省学校DX戦略アドバイザー、デジタル庁デジタル推進委員、帝国書院『公共』資料集執筆者。モットーは「よりよい世界をつくるために、今この社会・人間をどう読み解くか」。

指導時期	初期	基礎養成	実力錬成	受験直前
到達目標	基礎	共テ7割	中堅大学	難関大学

2025年 春期教員研修
公民 畠山 創 講師
公民・情報
「理解できるか」「思考・表現型」
理の倫理部分 (6/24題)
「知っているか」「新用語選択」
理の倫理の倫理部分 23 (認知心理)



教科書を用いた受験指導

講座の主眼
何度か担当させていただいているこの講座。いつもは入試問題を使った授業を先生方に見ていただくのですが、今回は先生方がふだんお使いになっている教科書を使った授業にしてみようかと存じます。教科書をしっかり学んでいれば、入試対策に特別な教材を選んで特別な授業をする必要はないと思うのです。うまくいくかどうかわかりませんが、少しでも参考にしていただけたらうれしく存じます。

1 限 1 限目は「散文」。どこの学校でも必ずお教えるになるような題材をえらんで、古文のおもしろさを伝えながら受験指導をするにはどうすればよいかを考えます。

2 限 2 限目は「韻文」。教科書にのっている勅撰和歌集や作り物語などの和歌を題材に、共通テストや難関大の受験対策にどう活かすかを考えます。

3 限 3 限目は「本日のまとめ」。1限と2限で見ていただいた授業について、意図するところを先生方にきいていただき、ご意見をいただけたらうれしく存じます。

「公民3科目」の問題分析と教授法研究 ～2年目の共通テスト「公民」を終えて～

講座の主眼
2年目の共通テスト「公民3科目(公共・政経、公共・倫理、公共)」を終えて見えてきた出題傾向を「分析会」、「模擬授業と解説」、「共同研究」の3部会形式で総合的に共有します。また共通テストになってから特徴的な「模式図」や「グラフ・統計」、「会話文」を用いた出題に対して、日頃からどのように授業を展開したらよいかについても考えます。

1 限 「分析会」。2年目の共通テスト「公民(公共・政経、公共・倫理、公共)」を終えて、この問題内容や出題傾向を分析し、1年目と何が違うのか、また難易度の違いなどについて明確にします。2年が経過し見えてきた作題スタイルや解法、頻出分野、学校での教え方などについて、総合的に分析します。

2 限 「模擬授業と解説」。具体的な出題例を取り上げ、模擬授業と解説を行いながら、明日にでも使える具体的な教授法を研究します。また、ICTや対話型授業を活用しての、探究的な「公共・政経、公共・倫理、公共」の教授法研究を行います。2026年度「公民」の問題に軽く目を通して出席くださると幸いです。

3 限 「共同研究」。1限の「分析会」と、2限の「模擬授業と解説」を総括します。また参考書や、資料集など執筆している立場からの、「公民」のポイントを実践的に整理いたします。事前アンケート、講義アンケートにはできるだけ答えていこうと考えます。いつものことで恐縮ですが、先生方からの積極的な発言をお願い申し上げます。

受講者の声

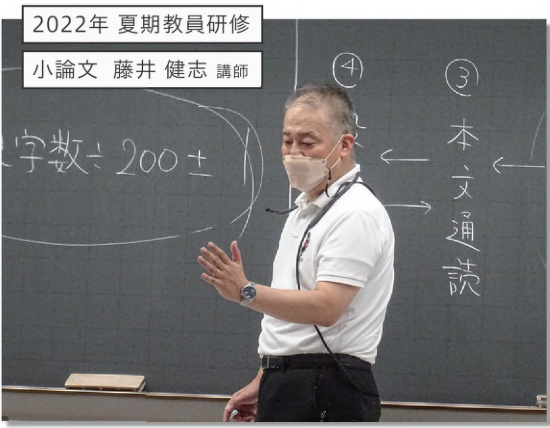
過去の研修終了後アンケートでは、以下のようなご意見・ご感想をいただくことができました。

2012年夏期 文系数学 鳩場 通弘 講師
「解けるようになる」ために必要なことは…

数学

・目からウロコの話がたくさんあり、とても参考になりました。鳩場先生の板書はとってもきれいで、受講している生徒さんがうらやましいです。自分の授業で使ってみたいと思うところがあったので、参加できてよかったです。

・予習も含め、学ぶ楽しさをあらためて感じ、生徒にもこんな気持ちになってもらいたいと思いました。数学だけでなく、教育観にもふれられて、実りのあるいい1日でした。



2022年夏期 小論文 藤井 健志 講師
入試小論文の入り口

小論文

・ふだん漠然ととらえていたことや、迷いながらやっていたことを明確にさせていただきました。現代文の内容に触れていたことも、大変参考になりました。

・テーマから離れない余談がとにかく面白かったです。生徒さんやお子さんの状況が、まるで今私が担当している生徒と同じで、それに対するアドバイスなど明日から使えるものが多々あり、とても参考になりました。

2023年夏期 化学 岡島 光洋 講師
熱化学(エントロピー・ギブズエネルギー)の教授法と、新入試に向けた授業法の研究

化学

・化学の内容に関連した蒸気機関の話など、様々なお話しにとても引き込まれ、興味深い内容が多く面白かった。また、グループワークのやり方の例や、実験の具体的な例や指導法など示してもらえてとても参考になった。

・新課程で大きく変化のあった熱化学について教授法や教員自身の理解について、大変勉強になりました。受験テクニックと、根本的な内容理解について多く学ばせていただきました。

2022年夏期 古文 望月 光 講師
授業を魅力的にするために「私の工夫」と「みんなのやり方」

古文

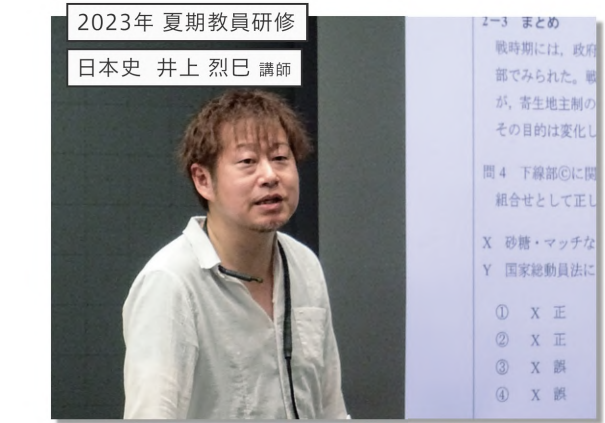
・サテラインで受けていた望月先生の授業を、十数年ぶりに生で受けられて感慨深かったです。古文で教えないといけないことで、どこに的をしばるかが大事かと思いますが、望月先生の授業はいつもはっとさせられることが多く、今回も大変勉強になりました。・教え方だけでなく、空間づくりや口調、身ぶり手ぶりからも学びを得ました。教材の読解と、そのための具体例の切り替えがなめらかで、90分があっという間でした。

2023年夏期 日本史 井上 烈巳 講師
日本史探究と日本史入試の資史料学習指導法

日本史

・史料の扱いについて、再考するきっかけになりました。入試問題を研究し、入試問題の力を借りながら授業を組み立ててみようと思います。・先生のこれまでのご経験に基づいた内容で、興味深く学ばせていただきました。

・教科書の知識で問題を解くだけではなく、目にする教材を使って考えさせるトレーニングをすることの大切さがわかりました。今回聞いた話を参考にさせていただいて、授業を少しでも改善していけたらと思います。



2025年春期 公民 畠山 創 講師
「公共」の問題分析と教授法研究
～はじめての共通テスト「公共」を終えて～

公民

・共通テストについて、客観的なデータを分析した結果を知ることができて、大変有意義でした。倫理分野の扱いや公共、倫理そのものの扱いについて悩むところもあったので、今日で方向性が見えたような気がします。

・受験指導にとどまらず、日々の指導のヒントは「公共の扉」をはじめ、題材の中から広げられる可能性をあらためて感じました。生徒との実践を重ねながら、自身も引き出しを増やしていきたいと思いました。

講座一覧

実施日	科目	担当講師	講座コード	
			対面受講	モバサテ受講
3/28 ^土 講師&講座内容紹介はP.04~05	数学(ハイ)	鳩場 通弘 講師	A211	M211
	小論文	藤井 健志 講師	A253	M253
	化学	岡島 光洋 講師	A125	M125
	日本史	井上 烈巳 講師	A149	M149
3/29 ^日 講師&講座内容紹介はP.06~07	英語	高橋 伸行 講師	A206	M206
	数学(基礎)	小島 祐太 講師	A247	M247
	古文	望月 光 講師	A167	M167
	公民	畠山 創 講師	A278	M278

最新情報はSNSで発信中！





イベントのお知らせや教育コラム、入試情報など内容盛り沢山！最新の情報をお届けします。

教育テーマ記事、更新中！



教育をテーマに様々な記事を更新中です。読み物としてはもちろん、教育情報や入試情報の収集にお役立てください。

過去の教員研修の一部を動画で体験！

YouTubeでサンプル動画を公開中！

代ゼミ教育総研チャンネル 検索



お申し込みからご受講まで

2026春期 代ゼミの教員研修
受付開始 1/9(金)～



<https://www.yozemi-eri.com/seminar/2026spring.php>

01 お申し込み

下記の①・②いずれかの方法でお申し込みください。

① 申込フォームからの申し込み

専用申込フォームに必要事項を入力、送信してください。
送信完了後、申込代表者様のメールアドレスへ受付完了メール(自動返信)が届きます。

※「@yozemi-eri.com」「@yozemi.ac.jp」からのメールを受信できるよう、受信許可設定をお願いします。
※送信後、1時間経っても自動返信メールが届かない場合はご連絡ください。

①で申し込む



- お電話でのお申し込みは受け付けておりません。
- 申込内容に関して不明点がある場合、ご確認のお電話やメールを差し上げる場合がございます。
- 「代ゼミ教員研修アーカイブス」は申込フォーム・用紙が異なります。別途、お申し込みをお願いいたします。

② 申込書(FAX・mail)での申し込み

専用申込用紙ダウンロード後、必要事項をご記入(入力)の上、代ゼミ教育総研宛に送信してください。
3営業日以内に、申込代表者様のメールアドレスへ受付完了メールをお送りいたします。

※「@yozemi.ac.jp」からのメールを受信できるよう、受信許可設定をお願いします。
※3営業日を過ぎても受付完了メールが届かない場合はご連絡ください。

②で申し込む



FAX ☎ 03-3370-7440

mail ✉ socket_info@yozemi.ac.jp

申込期限

対面受講: 3/27(金)正午まで

モバサテ受講: 5/1(金)正午まで

Q. 請求書はいつ頃届きますか？

ご希望された方には、3営業日以内に請求書(PDF)を申込代表者様のメールアドレスにお送りいたします。
※ダウンロード期限がございますので、ご注意ください。
※請求書の個人名のみでの発行は承っておりません。

02 お支払い

受付完了メール(または請求書)の「お支払情報」部分をご確認のうえ、指定口座へ受講料をお振り込みください。

お支払方法は銀行振込(三井住友銀行)のみです。※振込手数料はお客様のご負担となります。

振込金額や振込名義が申込情報と異なる場合、同一の学校(法人)より複数人分お振り込みされる場合は、事前にご連絡をお願いいたします。

- 支払完了メールの送信はございません。ご利用明細書等、お振り込みの控えは受講セットの受け取りまで大切に保管してください。
- お申し込み完了後に請求書または領収書をご希望の際は、代ゼミ教育総研までご連絡ください。
- 事務手続き上、やむを得ず実施日間近・お支払期限後の入金となる場合や、「代ゼミ教員研修アーカイブス」等との同時入金となる場合は予めご相談ください。
- 支払期限までにご入金がない場合は、自動的にキャンセルとなります。

支払期限

対面受講: 実施日 まで

モバサテ受講: 5/29(金)まで

03 受講セットお届け(発送開始 3/13(金)～)

入金確認が取れましたら、郵送または佐川急便にて発送いたします(発送開始日以降)。

到着日はお届けの地域の配送状況により前後することがございます。

- 振込金額や振込名義が申込情報と異なる場合には、確認・発送にお時間をいただく場合がございます。事前にご連絡ください。
- 複数名でお申し込みの場合、申込代表者様宛に一括送付となります。各受講者様宛の個別発送は致しかねます。
- 対面受講の方でご入金の実施日一週間前を過ぎた場合や、受講セットを事前にお受け取りにならない場合は、当日、受付にて手渡しとさせていただきます。
- モバサテ受講の方でご入金が支払期限間近の場合でも、配信期間の延長はいたしません。お早目のご入金をお願いいたします。
- 対面受講とモバサテ受講では受講セットの同封物が異なります。それぞれ専用のセットをお送りします(教材は同一です)。

Q. 受講セットがなかなか届きません。

ご入金のお日にちをご確認のうえ、代ゼミ教育総研までご連絡ください。
なお、複数名でお申し込みいただいている場合、お申込代表者様が保管をされているケースや、振込手続きがお済みでないケース等がございます。再度ご確認をお願いいたします。

04 ご受講

対面受講

実施日当日、会場(本母校 代ゼミタワー)へお越しください。

実施日 3/28(土)、3/29(日)

当日の流れ

10:00 受付開始(～10:55まで)

- 受講セット同封の『出席票』をご記入のうえ、ご持参ください。
当日、受付にて回収し、引き換えで受講者証を交付いたします。
- 受付開始時間前にお越しの方の待機場所等をご用意しておりません。ご了承ください。

受付完了後、受講科目の教室へご移動ください。

11:00 講座開始(時間割はP.02参照)

17:00 終了

対面受講を欠席される方で、モバサテ受講への変更を希望される場合は事前にご連絡ください。



対面受講について

モバサテ受講

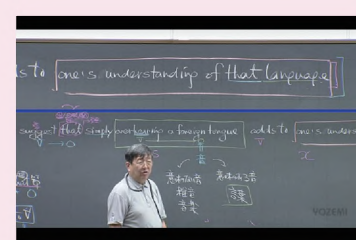
配信開始後、受講ガイドのログイン情報に沿って専用ページにてご受講ください。

配信期間 4/6(月)～6/30(火)

受講イメージ



1コマずつ分かれていますので、ご都合に合わせて受講できます。



板書が分かれる際は2画面に分割し、全体を撮影しています。

1コマ90分を1.5倍速受講すると——
通常 受講90分
1.5倍速 受講60分 30分短縮!

変更できる再生速度
 $\times 0.75 / \times 0.9 / \times 1.1 / \times 1.2 / \times 1.3 / \times 1.4 / \times 1.5 / \times 1.6 / \times 2.0$

音飛びせずに最速2.0倍までのスピードで視聴できます。

受講回数に限りがございますので、ご注意ください。
(各回次、3カウントまで ※カウント方法はP.03参照)



映像受講(モバサテ)について

各種メールや受講セットが届かない場合や、お申し込み内容の変更・修正がございましたら、ご連絡ください。

✉ socket_info@yozemi.ac.jp

代ゼミ教育総研 ☎ 0120-010-423
(平日 9:00-17:00)

お申し込みから受講までの流れ



個人情報の取り扱いについて

お申し込みの際にご記入・ご登録いただきました氏名、住所等の個人情報は、厳重に取り扱い、以下に提示する利用目的にて使用させていただきます。

1. 利用目的

- ①緊急連絡等の名簿作成のため
 - ②当学園グループまたは当学園グループが委託した第三者が企画・主催する各種行事その他のご案内のため、もしくは各種調査等のご依頼のため
 - ③個人を特定できない方法・表記を用いた情報資料作成のため
2. 当学園が取り扱う皆様の個人情報に関するお問い合わせ先
当学園本母校個人情報取扱管理責任者(法務部本部長)
電話 03-3379-5221(代表)

2026
夏期

代ゼミの教員研修

パンフレットは5月頒布予定!

開催決定!

科目・日程

7/25(土)

小論文

化学

公民

7/26(日)

物理

生物

地理

8/1(土)

英文読解

数学①

現代文

世界史

8/2(日)

英作文

数学②

古文

日本史

※科目は追加や変更になる場合がございます。

受講方法

- ① 対面受講
会場: 代々木ゼミナール本部長校(東京)
- ② モバサテ受講
お手元の端末での映像受講

受講料

1講座(90分×3コマ)1名様
17,000 円(税込)

5月上旬より申込受付開始!

2026
年度

代ゼミ教員研修アーカイブス

パンフレットは3月頒布予定!

新講座紹介(一部)

2025 英語 NEW

佐々木和彦 講師

情報の流れを意識した英文読解と解答のための指導法

2025 数学 NEW

湯浅 弘一 講師

高2から高3への橋渡し(教科書学習から受験数学へ)

2025 現代文 NEW

笹井 厚志 講師

大学が求める読解力とは。

2025 物理 NEW

漆原 晃 講師

物理の成績向上の「きっかけ」をつかませる指導法の研究

2025 世界史 NEW

佐藤 幸夫 講師

安堵と困惑の2025年入試から受験世界史を再考!

2026年度は全56講座を配信予定!!

受講料

1講座1名様

90分×**3**コマ
19,000 円(税込)

90分×**2**コマ
13,000 円(税込)

受講方法

モバサテ受講

お手元の端末での映像受講

2026年4月より配信開始!(予定)

メールマガジン配信中

代ゼミ教育総研から、教員向け研修のご案内などの情報をお届けします。

ご登録はコチラ▼



https://www.yozemi-eri.com/member/mail_registration.html

代ゼミ教育総研

教育総研

<https://www.yozemi-eri.com>

代々木ゼミナール本部長校 代ゼミタワー

〒151-8559 東京都渋谷区代々木2-25-7

☎ 03-3379-5221(代表) 0120-010-423

✉ soken_info@yozemi.ac.jp

